

《担当者名》教授 / 岡崎 克則 教授 / 小林 道也

【概要】

最近の医療機関などにおける感染対策の現状と課題について学ぶ。その中で、チーム医療での感染制御活動における薬剤師の役割を理解する。

【学修目標】

- ・医療関連感染の基礎知識を理解し、チーム医療における各種医療職の役割について説明できる。
- ・医療関連感染における薬剤師の役割を理解し、応用するための専門知識や技術について説明できる。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|------------|-----------------------------------|-------|
| 1 | 法制度 | 感染制御に関わる法制度について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 2 | 病原微生物 1 | 感染制御のための微生物の基礎知識について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 3 | 病原微生物 2 | 留意すべき細菌感染症の基礎知識について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 4 | 病原微生物 3 | 留意すべき真菌感染症・ウイルス感染症の基礎知識について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 5 | 薬剤耐性菌 | 薬剤耐性菌の基礎知識について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 6 | 消毒薬 1 | 消毒薬の基礎知識について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 7 | 消毒薬 2 | 消毒薬の適正使用（生体、器材・環境）について説明できる。 | 岡崎 克則 |
| 8 | 抗菌薬の適正使用 1 | 抗菌薬の基礎知識について説明できる。 | 小林 道也 |
| 9 | 抗菌薬の適正使用 2 | 抗菌薬のTDM、PK-PDについて説明できる。 | 小林 道也 |
| 10 | 抗菌薬の適正使用 3 | 抗菌薬の選び方、使用上の注意点について説明できる。 | 小林 道也 |
| 11 | 感染対策の実際 1 | 感染制御に関する種々ガイドラインについて説明できる。 | 小林 道也 |
| 12 | 感染対策の実際 2 | サーベイランスとアウトブレイクへの対応について説明できる。 | 小林 道也 |
| 13 | 感染対策の実際 3 | 洗浄・滅菌の実際について説明できる。 | 小林 道也 |
| 14 | 感染対策の実際 4 | 医療廃棄物の基礎知識と感染対策について説明できる。 | 小林 道也 |
| 15 | 感染対策の実際 5 | 感染制御対策における薬剤師の役割について説明できる。 | 小林 道也 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

出席・受講態度（50%）と課題・レポートの評価（50%）により成績を評価する。

【教科書】

日本病院薬剤師会監修 「薬剤師のための 感染制御マニュアル 第3版」 薬事日報社

【参考書】

戸塚恭一他（日本語版監修） 「サンフォード 感染症治療ガイド2012」ライフサイエンス
JAID/JSC感染症ガイド委員会 「JAID/JSC感染症ガイド2011」 ライフサイエンス

【学修の準備】

各項目の基礎知識などについてよく理解しておく必要がある。